

**令和7年度スタート**

いよいよ新年度が始まりました。3年生は、進路実現に向けて受験学習を本格化させていくと思いますが、学習する前にきちんと計画を立てて取り組むことが大切です。計画を立てることで学習内容の振り返りと改善点をはっきりさせることができ、日々効率よく進めることができるメリットがあります。今年度は、計画をきちんと立てることを意識してみてください。1・2年生も、計画 → 実施 → 振り返りのサイクルを確立することが大切です。「鹿児島中央高校C-pass」を活用して、このサイクルを定着させていきましょう。

令和6年度入試合格状況総括**(1) 大学入学共通テストの分析**

- ① 志願者数 (2/6 大学入試センター発表「最終集計」より)

全国 495171 人【前年度比 3257 人増加】

※志願者数は7年ぶり増加。特に現役生は6434人増加した。このため2025年3月高等学校等卒業見込者のうち、共通テストに出願した者の割合を示す現役志願率は45.5%で0.3ポイントアップし、過去最高となった。

- ② 6教科1000点満点による予想平均点(データネット実行委員会の推定より)

文系→全国 620 点 理系→全国 633 点

※大学入試センター発表の最終集計と本校自己採点の結果を比較すると国語・地歴公民・理科基礎・外国語(英語)は全国集計結果の平均点を超えています。数学・理科・情報は下回っています。この結果から理数科目に苦手意識を抱いている生徒は、教科担任に相談し、現在の学習スタイルを見直そうとする積極的な学習姿勢が大切です。ぜひ、3月までの学習内容を振り返り、早速、行動してみてください。

(2) 本校の入試合格状況

今春卒業した60期生は、朝課外が開始される6月中旬までの期間、7時35分から各教室で自学に励む生徒が多い学年でした。その結果、着実に学力を向上させ、例年になく難関国公立・私立大学を受験する生徒が多かったです。主な国立大学合格状況は、九州大学5人(昨年度現役合格2人)・熊本大学15人(昨年度9人)・東京農工大1人・横浜国立大学1人・千葉大学2人(昨年度1人)という結果を収め、そして主な私立大学の合格状

況では、早稲田大学3人・慶応大学1人・青山学院大学4人・明治大学3人・同志社大学2人・立命館大学6人という素晴らしい結果を収めてくれました。詳細は後日配布の『進路の手引き』で確認してください。

〈主な国公立4年制大学合格実績(既卒含)〉

大	学	名	R 6	R 5	R 4			
東	北	大		1				
筑	波	大		1	1			
東	京	大		1				
東	京	学	芸	1	1			
京	都	大		1				
広	島	大	4	4	2			
九	州	大	5	2	5			
九	州	工	業	4	4	2		
福	岡	教	育	4	4	4		
熊	本	大	15	10	4			
鹿	児	島	大	112	125	112		
国 立 大 学 合 格 者 数			169	198	154			
大	阪	公	立	大	1	2	2	
下	関	市	立	大	11	3	2	
北	九	州	市	立	大	6	5	5
福	岡	女	子	大	1	1	2	
長	崎	県	立	大	1	5	3	
熊	本	県	立	大	4	4	3	
公 立 大 学 合 格 者 数			41	30	23			

進路に関する情報収集に努めよう!

各大学のHPには入試情報が適宜、更新されています。出願に関する事項やオープンキャンパス開催の案内など確認すべきことが多数掲載されています。学校で配布される資料は情報が限られますので、自分が志望する進学先の情報収集は定期的に行ってみてはどうでしょうか。早めの対策が、進路実現の可能性を高めてくれると思います。

【令和7年度鹿児島大学夏季オープンキャンパス】

7月31日(木)	歯学部
8月1日(金)	医学部医学科、歯学部
8月2日(土)	法文学部・教育学部・理学部・工学部・農学部・水産学部・共同獣医学部
8月3日(日)	法文学部
8月7日(木)	医学部保健学科

※参加については、大学HPからの事前申込が必要です。詳細は後日、掲載される予定です。

1年生の皆さんへ

1年8組担任

皆さんが鹿児島中央高校に入学してそろそろ1ヶ月になろうとしています。高校生活には慣れたでしょうか。入学してからの皆さんの様子を見たり、「鹿中央高に入学して」や C—Pass を読んだりすると、新しい生活に対する期待と決意がとても伝わってきて、頼もしく感じられます。高校生活では、ぜひ、皆さんが「今までしていなかった事」や「新しい事」にチャレンジして「今までとは違う自分」になってほしいと思っています。

皆さんきっと「君たちには大きな可能性がある」と言われることが多いですよね。私も高校生の時そう言われてきましたが、正直、あまりピンときていなかったのを覚えています。自分にそんな大それた才能があるようには思えなかったし、将来のことについても「これになりたい!」と熱い目標を抱いていたわけでもなく、「うーん、そう言われてもなあ。あったらいいけどなあ。」という感じでした。少し冷めていたのかもしれませんが、しかし、高校の教員を長くしてきて思うのは、高校生の成長は本当にめざましいという事。『男子、三日会わざれば刮目して見よ』という言葉もありますが、別に男子じゃなくても、高校生が本気になった時の覚悟や粘りは本当に素晴らしいです。いろいろな事情もあり、頑なに人前に出たくないと言っていた子が文化祭ステージに立つとか、偏差値的に誰が見てもその大学は難しいのではないかとされていた子が合格するとか、なかなか集中できず、10分したらそわそわし出していた子が一日10時間勉強するとか、その度に、いかに自分が常識的な見方でしかその子を見られていなかったかを思い知ります。高校生の皆さんは、軽く私たち大人の想像を超えてしまうんです。だからこそ「君たちには大きな可能性があるのだ」と思います。自分はこういう人間だからとラインを引いてしまうのではなく、何か挑戦することで「今までとは違う自分」にアップデートしてください。

個人的にはどんな事でもいいと思うのですが、学習や部活について挑戦したいと思っている人がいたら、こんなことを提案してみたいと思います。

- ①**宅習時間の確保を。**高校受験までは勉強していても、合格して宅習しないことが習慣になってしまっている人は勉強の体力も落ちています。勉強する人は入学までにも勉強していますし、知力的にはほとんど変わらない皆さんです。この差は一度ついてしまうと、埋めるのはかなり大変です。平日3時間・休日6時間の宅習時間が必要というのは大げさではありません。それだけやりきれる集中力と体力、考える力が必要です。
- ②**いろいろな工夫を。**宿題が大変だったり、部活で疲れ切ったりするのはみんな一緒です。だからこそ、他の人がどんな風に乗っ越えているのか、自分にはどんなやり方が合っているのかたくさん試してみてください。友達が「朝型が効率が良い」と言っているけど、誰もがそうとは限りませんしね。
- ③**輪を広げること。**鹿児島中央高校の生徒は50以上の中学校から集まっています。自分が思いもしなかったことを考えている人に出会うのは刺激でもあり、自分を広げることであります。今までの友達とは違うタイプかな…と思う人にもぜひ声をかけて話してみてください。「こいつすごいな」という出会いがあると思います。

皆さんそれぞれが、大変な中でも輝ける日々でありますように。がんばっていきましょう!